

令和3年度 三木市防災情報 マップ

発行: 令和3年3月

-保存版-

志染地区

三木市で予想される大地震の被害や洪水、土砂災害について危険な場所を確認しましょう。



あなたの避難場所? 1次避難所

2次避難所

避難所までの道路も確認しましょう。

緊急連絡先など

Table listing emergency contact numbers for various services in Mikki City, such as the city office, police, fire department, and power companies.

便利な防災サイト「三木市防災気象情報」

https://mikkicity.mec-bousai.info

三木市ホームページからも接続でき、また携帯電話向けのサイトもあります。三木市を中心としたピンポイント天気、注意報・警報、土砂災害警戒情報、雨量観測情報、水位観測情報、地震情報、今後の雨予想、天気図、台風情報などを見ることができます。



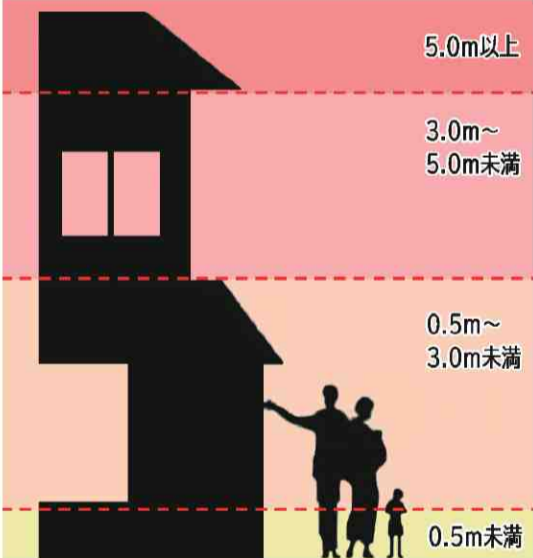
三木市

発行: 三木市危機管理課 TEL 0794-82-2000(代表)

洪水や土砂災害の危険性

浸水想定区域

浸水の深さの目安は、図の通りです。自宅付近が浸水区域にある場合は、その深さを裏面のハザードマップで確認しましょう。



浸水ハザードマップで表示している「浸水想定区域」は、概ね1000年に1回程度起こる大雨が降ったことにより河川が氾濫した場合を想定しています。

土砂災害警戒区域等

土砂災害警戒区域とは、急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域です。その中でも土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)は特に危険な箇所となっています。自宅付近が危険な場所でないか、裏面のハザードマップで確認しましょう。

Three sub-sections: 土石流 (Landslide), 急傾斜地の崩壊 (Slope failure), and 地すべり (Landslide). Each includes an illustration and a brief description of the hazard.

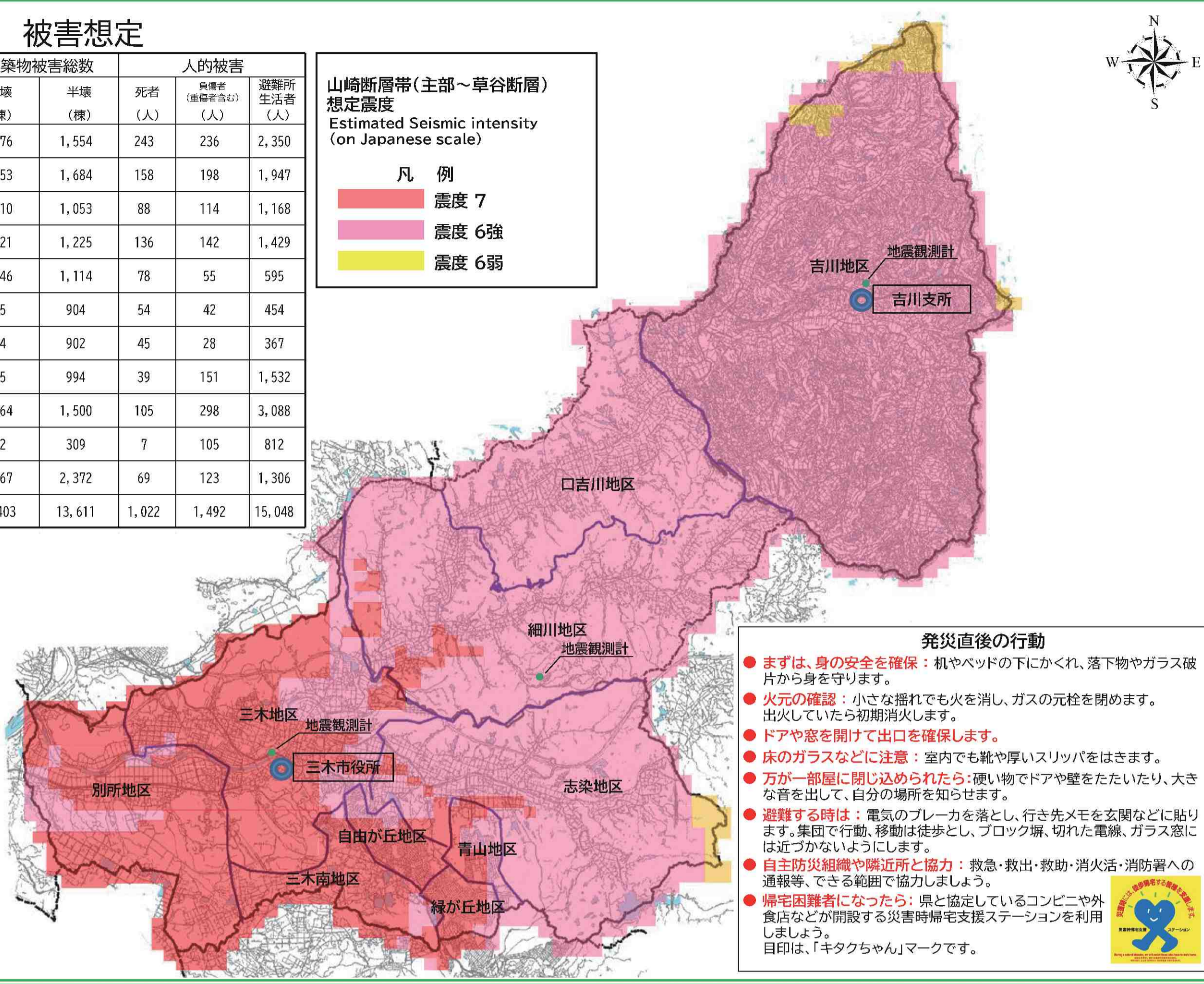
Table with 3 columns: 前兆現象 (Precursor phenomena), 対策 (Countermeasures), and 留意事項 (Notes). It lists signs like ground cracking and actions like staying on the upper side of slopes.

地震ハザードマップ Seismic intensity (on Japanese scale) distribution map

山崎断層帯+草谷断層帯が連動した場合の震度分布 M8.0 最大震度7

Table titled '被害想定' (Damage Estimation) showing expected numbers of buildings damaged, deaths, and evacuees across various districts like Mikki, Retsu, and Jikawa.

山崎断層帯(主部~草谷断層帯) 想定震度 Estimated Seismic intensity (on Japanese scale) 凡例 震度7, 震度6強, 震度6弱



- 発災直後の行動 (Actions immediately after disaster): 1. 身の安全を確保 (Ensure personal safety), 2. 火元の確認 (Check fire source), 3. ドアや窓を開けて出口を確保 (Open doors/windows), 4. 床のガラスなどに注意 (Watch for glass), 5. 避難する時は (When evacuating), 6. 自主防災組織や隣近所と協力 (Cooperate with neighbors), 7. 帰宅困難者になったら (If stuck at home).

台風等接近時や避難指示等発令時の行動

情報の収集伝達や避難所への避難行動は、「地震災害時の情報入手及び避難行動」を参考にしてください。

大雨や台風の接近が予想されたら

- 気象情報に注意 (Pay attention to weather info), 屋外の防災(鉢植え、物干し竿などの収納、雨戸閉め等) (Secure outdoor items), 避難時の携行品の確認・準備 (Check emergency supplies), 断水、停電への備え (Prepare for power/water outage).

洪水災害や土砂災害の恐れが出たり、避難指示等が発令されたら

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、国や都道府県が出す防災気象情報を5段階に整理した下記表を基に速やかに行動してください。

Table showing 5 levels of disaster warnings (警戒レベル) from 5 to 1, detailing the status and required actions for each level.

Diagram titled '河川水位による氾濫の危険性' (Flood risk by river level) showing water levels relative to buildings and infrastructure.

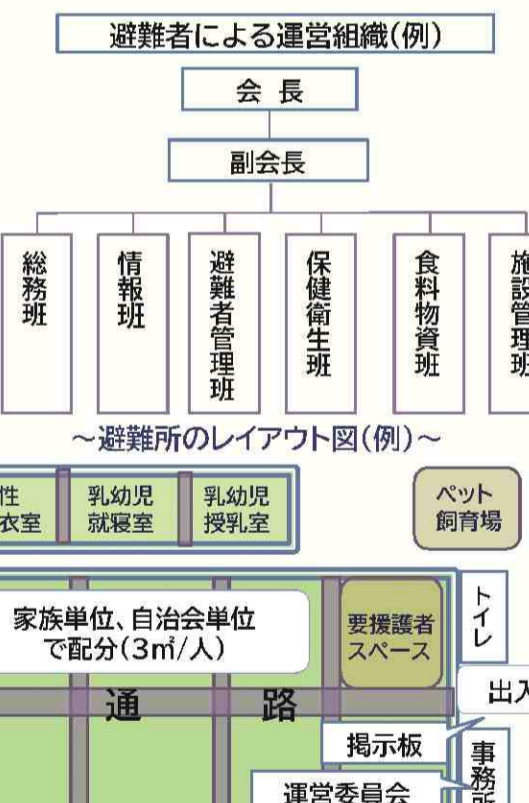
※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

避難所生活(2次避難所)

大きな災害になればなるほど、避難所での生活が長くなります。少しでも快適に過ごすためには、スペースの配分や運営組織の設立が重要です。

2次避難所で行うこと

- 1 避難者名簿の作成 (在籍避難者を含む) (Create evacuation register), 2 避難所スペースの配分 (Allocate space), 3 運営組織の設立 (Establish management org), 4 ボランティアの受入れ (Accept volunteers).

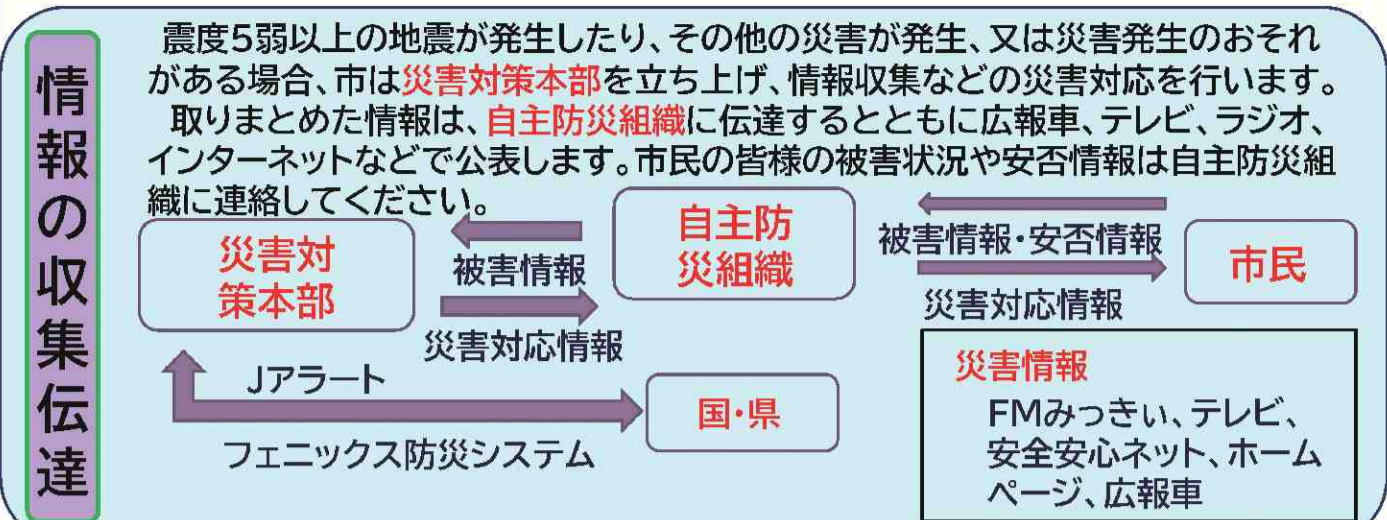


災害時要援護者の避難等の支援

高齢者や子ども、障がい者、傷病者、外国人などの災害時に手助けが必要な人(災害時要援護者)を地域で協力しながら支援していきましょう。

- 高齢者・病人・乳幼児など (Elderly/patients/infants): 複数の人で対応, 車椅子を使用する場合, 歩行補助器具など. 肢体の不自由な人 (Disabled): 車椅子を使用する場合, 階段では必ず3人で協力しあひ, 口頭で分からなければ紙とペンなどを使って筆談する.

地震発生時の情報入手及び避難行動



Large diagram detailing evacuation procedures for households, including staying safe at home, using designated 1st and 2nd evacuation shelters, and moving to welfare shelters if necessary.

洪水や土砂災害の危険性

災害に備えて...

※もしもに備えて、情報収集の確保、住まいの安全化、非常持ち出し品の準備などできる対策をおこない、防災・減災につなげましょう。詳しくは問い合わせ先までお尋ねください。

Checklist of disaster preparedness items, categorized into information assurance, life-saving, home protection, and non-essential items to be taken to the shelter.